

令和5年度 県農政水産部との意見交換会が開催されました。

令和5年11月13日（月）に香川県社会福祉総合センターにおいて、香川県農業士連絡協議会（以下、「県協議会」）主催により、「令和5年度農業士と県農政水産部との意見交換会」が開催されました。農業士・青年農業士13名、県農政水産部17名（部長、次長、所属長ほか）が参加しました。

本年は、「多様な担い手の確保・定着における農業士の役割と地域農業の振興施策の展開」をテーマとし、各地区から16の意見に対し、農政水産部長ほかから「農業士の活動体制の整備」「新規就農支援」など、カテゴリごとに考え方が説明され、農業士からは「燃油高騰対策や施設機械の導入支援」や「経営改善に向けた農業経営セミナーの開催」などについての提案や要望、活動における苦労話が共有されるなど、短時間ではありましたが、内容の濃い意見が交わられました。

県協議会では、今後とも、県農政水産部との連携を図るとともに、就農希望者や新規就農者に対するサポート活動を続け、香川県の農業を支える担い手の育成に努めることとしています。



あいさつする県協議会 浦達生会長



意見交換会の様子

（この記事のお問合せ先）

香川県農政水産部農業経営課

普及・研究グループ

（香川県農業士連絡協議会事務局）

TEL.087-832-3404 FAX.087-806-0203

Mail noukei16300@pref.kagawa.lg.jp